

ふるさととふるさと同様に展開 ウェルカム21ぎぎ 2000年(平成12年)1月1日-12月31日



5 2000

『いび石まつり』で青年部、レディースも協力 (記事5頁)



岐阜県
中小企業団体中央会
 岐阜市藪田南5丁目14番53号
 岐阜県県民ふれあい会館12階
 毎月15日発行
 購読料 年間1,500円(1部125円)
 発行人 森本安彦
 事務局直通電話
 管理調整 058-277-1100(代)
 広報振興 058-277-1101
 組織指導 058-277-1102
 調査労働 058-277-1103
 情報企画 058-277-1104
 事務局FAX番号 058-273-3930

||||| **主な記事** |||||

中央会・理事会で10議案を承認 2 海外駐在員レポート 3
 青年中央会・総会で加藤新会長を選任 2
 たじみ・土岐陶器まつり、いび石まつり 4・5
 フラッグアート展、信長楽市のオープンなど 4・5
 三月の景況調査 6 事務局たより(春の褒章・叙勲・表彰功労者) 7



時の課題

全国中小企業団体中央会
 は、経営革新・創業に挑戦する組合等多様な中小企業連携を創造する中央会」と題する21世紀ビジョンをまとめた。これは、新たなミレニウムを迎え、組合をはじめとする中小企業連携組織の今日的な意義を確認し、今後の方向を示し中央会の新たな役割を明らかにしたものである。

経営革新・創業に挑戦

「プランは、今後の中小企業組織のあり方」、「21世紀の中央会活動の活性化に向けて」の三章で構成されている。中小企業組合などの連携組織のあり方では、組合は経営の効率化、経営資源の相互補充による創造性の発揮、市場における交渉力・訴求力の強化などに加え、経営革新、創業などの取り組みを円滑化するなど、中小企業にとって極めて重要な政策ツールとなっている。

また、中小企業組合は最低資本金制度がないため、少ない資本で法人格を取得できるなどのメリットがあり、簡易な創業・新事業への挑戦のための組織として有効であることを指摘している。

さらに、個人やグループなどの創業手段としての組合活用や環境リサイクルなどの社会的課題への対応についても有効である。

中央会は、21世紀に向けてこれまで培ってきた知識や経験、ネットワークを活用し、中小企業連携組織支援のための専門機関としての新たな課題に取り組む必要がある。具体的には、多様な連携組織による経営資源の相互補充の取り組みへの支援強化、共同研究開発・経営革新型組合、創業・新事業展開型組合の創設支援、組合から会社への組織変更、急速に進展する情報化などの支援の充実強化が21世紀ビジョンの概要である。

昨年改正された、新しい中小企業基本法の基でも中小企業組合制度の意義は大きいと組合制度の今日的意義を明らかにしている。

価値観の多様化、経済のグローバル化、情報化の進展が進む中で、わが国経済のダイナミズムの源泉としての

岐阜県中央会としても、国・県・全国中央会・関係機関と連携・協力関係を強化してTPOの多様化に対処していきたい。

中央会・理事会を開催

総会提出議案 8 議案

11年度の決算など 10 議案を承認

中央会は四月二十六日、県民ふれあい会館で理事会を開催した。理事会の議題は 新規加入組合の承認 平成十一年度事業報告書 収支決算書、財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分の各案 平成十二年度事業計画、収支予算の各案 現会員会費賦課基準案 新加入会員会費賦課基準案 会費納入方法案 取引金融機関及び借入金残高の最高限度額の各案 役員報酬の額案 役員選挙 第45回通常総会の日時等の決定、の十議案を審議し、各議案とも承認された。

中央会の理事会は、五月二十四日に開催する、第45回通常総会の提出議案を審議したもので、社長が議長、森本専務理事が議案を説明し、十議案とも承認され、理事会の二号議案から九号議案が総会提出議案として承認され、総会で八議案が審議されることとなった。

このうち、平成十一年度の収入決算額は三億六千五百五十七万六千四百四十五円、支出決算額は三億五千九百五十六万二千八



中央会・理事会

十六円となった。

また、新規加入会員は新たに九組合・企業が会員として承認された。

一号会員

岐阜グローバルファッション協同組合 藤吉勝理事長(岐阜市)

協同組合「エスウッド」角田 惇理事長(各務原市)

飛騨ビルメンテナンス協同組合 宇野弘理事長(高山市)

岐阜県柔道整復師協同組合



青中・第26回通常総会

橋本佳幸理事長(岐阜市)

武芸川町特産品開発企業組合 長野實司理事長(武芸川町)

いびがわランバーテック協同組合 高橋典男理事長(揖斐川町)

岐阜国際ソーイング協同組

青中の新会長に加藤氏

第26回通常総会を開催

岐阜県中小企業青年中央会は四月二十八日、ホテルパークで『第26回通常総会』を開催した。

総会は、平成十一年度事業報告書及び収支決算書の承認 平成十二年度事業計画及び収支予算案の決定 平成十二年度会費の額及びその徴収方法案の決定 平成十二年度取引金融機関案の決定 任期満了に伴う役員改選、の五議案を審議し、各議案とも原案どおり承認・決定した。

青年中央会の平成十二年度の予算規模は三百四十二万二千元で、『会員ネットワーク』によるイ



青年中央会の加藤潤・新会長

合 玉木和隆理事長(岐阜市)

商店街振興組合(羽島市)商店街連盟 桐井康次理事長(羽島市)

二号会員

工一ス損害保険株式会社 斧城祐二社長(岐阜市)

ノベーション(革新)をキヤッチフレーズに、会員交流・連携による身近な青年中央会の確立・進展する情報化への対応、などを基本に、積極的に事業展開を図っていく。

新役員の選任は、次の各氏が選ばれた。

会長 加藤 潤(岐阜県製本紙工組)

副会長 金津洋一(岐阜県陶磁器工業協連)、田口日出生(岐阜土木協)、小島基弘(岐阜県テント・シート工組)、山岡利安(岐阜県旅館環衛)、宮嶋孝志(岐阜県家庭紙工組)、宇佐見 潤(岐阜県眼鏡商業協)

その他に理事二十一人、監事二人を選任した。

海外駐在員レポート

中国広東省仏山市訪問について

岐阜県香港駐在員 野原 英一

仏山市の概況

仏山市は広東省珠江デルタ地域の内部に位置し、北を春秋の交易会で有名な省都広州市、南を革命で名高い孫文の出身地である中山市に挟まれた、華南地区の中でも発展した地域である。

先般、同市を訪問する機会を得たので、紹介します。

まず始めに仏山市の対外経済貿易委員会を訪問し、市の概況や投資環境等について話を伺った。仏山市といっても日本のそれとは異なり、管内に南海市、順徳市、高明市といった4つの市と3つの区をもち、面積は3,813平方キロと広大で人口も330万人と多い。香港やマカオとも近く、高速道路、鉄道、フェリーなどの交通機関も発達している。

仏山市の産業状況

産業としては、農業の比率は低く工業とサービス業が主である。工業では電器機械、繊維、プラスチック、皮革加工、陶磁器などが盛んである。陶磁器が古くから大きな産業となったのは、この地域が良質な粘土の産地であったことによるものである。

仏山市は実際に街を歩いてみると、非常に緑が多く比較的清潔な印象である。中国では大都市でも中心を少し離れると牛が放牧されていたり、広大な畑だったりとということがよくあるが、仏山市はそういった地域とは異なり市街域が広く、道路などのインフラがかなり整備され、近代的な景観の地域が多い。

外資企業の多くは広東省に集まっているが、中心は深セン市や珠海市などの経済特区である。かたや北の広州市は古くからの大都市であり、仏山市はちょうどそれらに囲まれた穴場的な地域である。アメリカ、ドイツ、北欧他、既に40の国と地域から投資実績があり、日本からの投資を今後とも歓迎しているということであった。

中国の農産物販売卸センター

次に、中国内5大農産物販売卸センターの一つ、広東農産物中心批発市場・中国藍田総公司を訪問した。見学したのは現物の農産物の卸販売の状況ではなく、同社が設置している情報センターで農産物データベースや電子商取引などを

行っているホームページの説明を受けることができた。中国内で農産物卸の電子商取引を行っているのは現在のところ同社だけであるとのことであった。農産品のような個別の品質が特に重要な商品に、電子商取引が適するかは大いに疑問のところだが、とにかく先進的であることは確かである。同社のホームページは(<http://www.agriec.com>)。

日系企業の進出状況

その他、日系企業を2社訪問した。1社は東京に本社のある企業でエアコン用の温冷切替弁を現地企業と合弁で生産していた。生産のための工作機械などは最初の1台は日本から輸入し、他はそれを元に現地で工夫して作り上げたとのことであったが、素人目に見ても中国製の機械も日本製に比べて遜色はないように思われた。生産品は季節性が高いのが難点とのこと。生産・経営は完全に軌道に乗っており、中国内のエアコン需要増が見込まれる中、更に売り上げ増が期待できるとのことであった。

他に訪れた日系企業はタイルを生産している会社である。電気窯のメーカーの仲介で中国での合弁生産に踏み切り今年で11年目と既に軌道に乗っている。香港と東南アジア向けに生産しているが、昨年からは品質も向上し、日本へも輸出するようになったとのことであった。

これまで何度か華南地区を訪れているが、中国華南地区には多くの外資企業・地場企業が集積しており、ものづくりを通じての経済発展が著しい地域である。訪れる度に街の景色が変わっており、変化のスピードは非常に速い。中国のWTO加盟で発展状況がどうなるのかが今後の興味を集めるところである。



整然と並んでいる仏山市内の住宅地

第48回たじみ陶器まつり



岐阜公園内の信長楽市



フラッグアート展



多治見市で陶器廉売市

第48回たじみ陶器まつり

第48回たじみ陶器まつり同まつり実行委員会主催)が四月八日から二日間、多治見市本町五、六丁目などを会場に開催された。

陶器まつりは、陶祖と称される加藤与三兵衛耐景光、景増公の遺徳をたたえる「陶祖祭」に協賛したイベントである。

まつりのメインとなる陶磁器廉売市は、多治見陶磁器卸商業協同組合の組合員など四十七社が六十五小間に出店したほか、関係団体等で約百五十のテント

が軒を連ねた。廉売市では陶器の品定めをする買い物客などで大いに賑わった。会場に隣接す

信長楽市がオープン

運営は協岐阜市土産品協会

岐阜市の岐阜公園内で市特産品などの土産品を販売する物販棟「岐阜公園信長楽市」が、四月八日にオープンした。

信長楽市は、岐阜市が進める同公園再整備計画の一環で、A棟B棟からなり、信長の時代を

るながせ商店街では、手作り陶器クラフトフェア、オリベ屋台村なども協賛していた。

また、多治見市市之倉町でも「陶祖祭」があり、陶の里蔵出し市を開催するなどのイベントが行われた。

再現した外観となっている。A棟は市特産品の土産品、B棟は県内の地酒を販売している。この信長楽市は、協同組合岐阜市土産品協会(藤吉善弘理事長)が運営を担当している。オープニング式典で、藤吉理事

長は「他県から訪れた観光客の土産品のほか、岐阜市民が他県へ持っていく土産品として市民

フラッグアートが約250点

岐阜市商店街振興組合連合会

岐阜市商店街振興組合連合会(北川均理事長)は四月一日から五月五日まで、「フラッグアート子ども展・二〇〇〇」を実施。神田町三丁目から九丁目までの約1kmわたる東西アーケードと柳ヶ瀬一帯にフラッグアートが展示された。

このイベントは、街を変えさせる新しい人の心、未来に向かう新しいライフスタイルの創出につながることを期待して実施している。

同子ども展は、岐阜市内にある小・中学校の子どもたちを対象に作品を募集し、約二五〇点の巨大フラッグが神田町通り、柳ヶ瀬の一部に展示。展示作品は、子どもたちが夢見る岐阜市の将来、修学旅行や遠足などの思い出などをテーマに、クラスや仲間などで描いた。柳ヶ瀬などを訪れた買い物客は、頭上にはためくフラッグを見上げながら街を歩いていた。

に活用してもらいたい」と抱負を語った。

また、八月一日から三十日の期間は、「フラッグアートメッセ」展・二〇〇〇」が、十月一日から三十一日の期間は、「フラッグアート展・二〇〇〇」の三回のイベント事業が行われる。

高速道路料金は、便利でお得な別納カードのご利用を...

現金不要 **料金一括翌々月払い** **料金割引**

お問い合わせは 協同組合 岐阜県高速道路利用センター
 〒500-8227 岐阜市北一色1丁目20番11号(佐藤商店ビル2F)
 TEL(058)247-2818 TEL(058)246-5981 FAX(058)247-2818

土岐美濃焼まつり開催

廉売市・蔵出し市などで賑わう

協同組合土岐美濃焼卸センター(同まつり実行委員会)主催の『第24回土岐美濃焼まつり』が五月三日から三日間、同卸センターで開催された。

日本三大陶器まつりとして、組合員企業の卸商社や、製造、転写業者など約百社が参加。卸センター内のメイン道路を縦横に使用して約百四十のテントを並べた陶磁器の大廉売市が行われた。廉売市では、どの商品も市価より三割から五割ほど安く陶磁器が販売され、県内



第24回土岐美濃焼まつり

外から訪れた買い物客は、商品手にとつて品定めしながら、両手に持ちきれないほどの陶磁

いび石まつり開催

青年部・レディースも協力

協同組合いび石(林 満春理事長)は四月二十九日から二日間、揖斐郡池田町(日東あられ本社前)の石置場特設会場で『いび石まつり』を開催した。まつりは、日本一の木の化石を多数展示するほか、十組合員



卸センター内の大廉売市

器を購入していた。

また、四十数社の組合員が自社のショールームや倉庫を開放し「蔵出し市」、地元陶芸家の作品が買える「春のとくわり市」、ロク口体験コーナーなども行われた。

大蔵省の地域経済調査

財政・経済対策などを要望

大蔵省東海財務局・岐阜財務事務所より地域経済調査とし



いび石まつり

さ当てクイズ、花・木・藤ツル工芸品の特売などを実施。また、花アドバイザーと青年部による花・木の育て方コーナーを開設。組合レディースクラブはバザー、一般参加者によるフリーマーケットなどの各種イベントを開催した。



財務事務所の地域経済調査

な状況。全省庁の総合的な体制で抜本的対策が必要である。

二、教育界改革 学校教育が問題視され、家庭教育の重要性を見直すべき。家庭教育を充実させる施策が必要である。

三、外国人労働者の受入 外国人労働者の受け入れには十分な検討が必要である。

四、外形標準課税 政府・県にも実施の反対を訴えている。中小企業に十分配慮した対応を求めたい。

五、消費税 福祉目的税となり、税率が上がる事が検討されている。税率の問題より前に、益税が発生する現在の仕組みを是正することが重要である。

て、中央会へ県内の中小企業動向の聞き取り調査が四月四日、県民ふれあい会館で行われた。岐阜財務事務所からは坂井 領平所長・堀江弘保財務課長、中央会からは森本専務理事、右田事務局長・藤澤事務局次長らが出席した。

調査は、本会が実施している景況調査を基に、県内景気動向の説明を行った。その後、森本専務理事より、財政・経済対策に対し、次のような意見・要望を行った。

一、少子化対策 平均生涯産出産数が一・四人を割り、危機的

県内中小企業主要業種の景気動向 (3月調査、2月実績)

表の見方: 売上~景況感: 好転・増加 変わらず 悪化・減少

調査項目 業種	売上	受注	収益状況	景況感	見通し
味噌・醤油 豆腐製 肉(国産) 食菓 米 酒 米					
ねん 織物染 ニット工 毛織物 合成繊維 靴アパレル メンズ子供 婦人					
製銘 集家東 家具(飛騨の) 家具(濃ひの)					
家特紙 庭殊加 紙紙工 紙紙工					
印刷					

大幅な景況感改善

回復への足取りは重い

3月景況調査

中央会が主要業種八十五組合を対象にまとめた二月の特色と、六月までの景況の見通しは次のとおり。
 (三月の特色)組合から見た県内中小企業の特徴は、季節要因で売上増、景況感改善、寒い気候で春物不振、低価格志向、価格競争が依然続く、となっている。
 三月の景況感D.I値はマイナス13ポイントで、前月比12ポイントの大幅な改善となっている。この景況感の改善は、公共工事の年度未完了、企業の年度未対策等による売上増といった季節要因に起因しており、

維同製品の消費需要関係業種で悪化が大きく減少し、大きな変化が見られた。しかし、季節需要による景況感改善の他は概ね前月と同様の状況であり、景況動向としては引き続き低迷している。
 なお、業況の好転業種は家電機器販売、自動車整備、悪化業種は木材・木製品等である。
 (六月までの見通し)六月までの景況動向予想は、D.I値マイナス21ポイントで、当月実績に対し8ポイントの悪化予想。また、売上動向予想及び収益状況動向のいずれも悪化予想である。全業種的に若干の悪化であり、依然厳しい業況が続くと推測される。

また、売上増も前年対比では横這い若しくは減少となつていするため、実質的な景況回復とは言い難い。
 業種別では流通関係業種、食料品、繊維

調査項目 業種	売上	受注	収益状況	景況感	見通し
プラスチック					
陶磁器(工業)					
陶磁器(輸出)					
モザイクタイル					
窯業原料					
耐火レンガ					
石生コ					
砂利生産					
砕石生産					
鑄物					
刃物等金属製品(輸出)					
刃物等金属製品(内需)					
メッキ					
機械金属型					
機械工具・工作機械					
電気機械器具					
輸送機器					
各種物産品(観光)					
各種物産品(ギフト)					
陶磁器					
総合卸売業					
青水産物					
家電機器販売					
メガネ販売					
中古自動車販売					

調査項目 業種	売上	受注	収益状況	景況感	見通し
石油製品販売					
石共同店					
岐阜市商店街					
大垣市商店街					
多治見市商店街					
恵那市商店街					
高山市商店街					
車体整備					
夕イヤ整備					
長良川畔旅館					
下呂温泉旅館					
高山旅館					
クリニオン					
広報美ビズ					
映像制作業					
飲食業					
土木(岐阜)					
土木(飛騨)					
木造建築					
鋼構造					
電気工事					
管設備工事					
建築板金					
建築器具					
直住					
貨物運送(岐阜地区)					
貨物運送(県域)					



春の褒章・叙勲・県各界功労者

春の褒章・叙勲・県知事表彰を受賞された中央会関係者を紹介します。

〈褒章〉

- 藍綬褒章・環境衛生功績
石渡祥議氏 岐阜県中華料理業環境衛生同業組合・理事長
- 藍綬褒章・産業振興功績
高橋國夫氏 岐阜県石油商業協同組合・理事長 中央会(理事)
- 黄綬褒章・業務精励
尾関尚司氏 岐阜団地倉庫協同組合・理事長
- 木村成人氏 東白川木造建築協同組合・理事 東白川村商工会(会長)
- 久保田俊郎氏 岐阜県中古自動車販売商工組合・前理事長
- 松原一廣氏 岐阜婦人子供服工業組合・副理事長

〈叙勲〉

- 勲四等瑞宝章・保健衛生功労
總山和雄氏 元岐阜県歯科医師協同組合・理事長 元県歯

- 管理調整チーム
- 組織指導チーム
- 広報振興チーム
- 情報企画チーム
- 調査労働チーム
- 東濃支所、飛騨支所

- 科医師(会長)
- 勲五等双光旭日章・産業振興功労
金津 徹氏 瑞浪陶磁器工業協同組合 理事 瑞浪商工会議所(会頭)
- 同・酒類業振興功労
河瀬吉平氏 岐阜県酒類卸協同組合・理事長
- 同・学校給食功労
鈴木重夫氏 岐阜県学校給食(協)協同組合・理事長

家内労働旬間の協力

五月二十一日から三十日の十日間は、家内労働旬間です。内職の委託者が内職者(家内労働者)に仕事を頼むときは、工賃の支払方法などの条件を明らかにした家内労働手帳を渡し、工賃の単価、工賃の支払日、受け取った品物の数量などをきちんと記入しなければなりません。無用のトラブルを避けるためにも、委託をされる方

- 勲五等瑞宝章・環境衛生功労
徳田一吉氏 岐阜県社交業環境衛生同業組合・理事長
- 〈県功労者表彰〉
産業経済関係
河野直喜氏 岐阜県婦人子供服工業組合・理事長 中央会(副会長)
- 越智昭夫氏 岐阜県商店街振興組合連合会・理事長 中央会(常任理事)
- 澤田英一氏 岐阜県既製服縫製協同組合・理事長
- 前田守廣氏 郡上建設業協同組合・理事長
- 市町村関係
田口哲彦氏 東白川商業開発協同組合・理事長

は必ず家内労働手帳を公布し、ましよう。

〔四月中〕

- 4日 大蔵省地域経済調査(県民ふれあい会館)
- 6日 ウエルカム21ぎふシンポルイベント実行委員会総会(未来会館)
- 12日 マルチメディア&VRメッセぎふ実行委員会総会(ソツ)

ソフトピアジャパン研修

(財)ソフトピアジャパンの六月の主な研修は次のとおり。
Visual Basicによるプログラミング基礎(ウィンドウズ版) 開催日は六月十二日・十三日、午前十時から午後四時四十五分、場所はソフトピア・マルチメディア実習室、前提知識はWindowsの基本操作ができる方、募集人員は二十四人、受講料は一万四千元、締切日は五月二十九日。

LANの基礎(座学のみ)

開催日は六月十五日・十六日、午前十時から午後四時四十五分、場所はソフトピア・研修室、前提知識はなし、募集人員は二十四人、受講料は一万四千元、締切日は六月一日。
詳細・問い合わせは、(財)ソフトピアジャパンの企画・研修室



- フピアジャパン) 18日 岐阜県学生就職対策連
- 25日 岐阜商工中金ユース会
- 通常総会(ホテルパーク)
- 26日 中央会・理事会(県民ふれあい会館)
- 28日 青年中央会・第26回通
- 常総会(ホテルパーク)
- エンタープライズ岐阜・調整会議(テクノプラザ)

郡上建設業協同組合

理事長 前田守廣

岐阜県郡上郡八幡町殿町18番地の1
〒501-4213 郡上建設業協会内
TEL 0575-65-4300
FAX 0575-65-3986

(TEL 五八四・七七・一一一)まで。

◆六月は外国人労働者問題啓発月間(外国人労働者の適正な雇用・労働条件の確保と不法就労防止に理解と協力を)